



25

伝統文化に親しむ
たけとりものがたり
竹取物語

ねらい

- ① 現代語との違いに注意しながら、古文を読み味わおう。
② 古典の作品の場面や情景を捉えよう。

ウォーミングアップ



読解の道しるべ

「竹取物語」は、日本最古の物語で、「源氏物語」では、「物語の出で来はじめの祖」とよばれている。成立は平安時代の九世紀末から十世紀初め頃で、作者は分かっていない。

① かぐや姫の誕生

竹取の翁（＝さぬきのみやつこ）が、竹の中から三寸ほどの女の子を見つけ。女の子はたった三か月で美しく成長し、「なよ竹のかぐや姫」と名付けられる。↓かぐや姫を我が子のように大切に育てる翁や姫の愛情。

② 五人の貴公子の求婚と難題……すべて失敗する。

貴公子	難題の品	結果
石作りの皇子	仏の御石の鉢	偽物を持参して見破られる。
くらもちの皇子	蓬萊の玉の枝	偽物を作らせるがうそがばれる。
阿倍のみうし	火鼠の皮衣	商人から偽物を買ってつけられる。
大伴のみゆき	竜の首の珠	嵐に遭い、かぐや姫を逆恨み。
石上のまろたり	燕の子安貝	転落し、病気になるって死亡。

↓人をだましてでも自分の望みをかなえようとする人間の姿。

貴公子の求婚だけでなく、帝のお召しもかぐや姫は断る。

③ かぐや姫の昇天

実はかぐや姫は月の都の者であることが明かされる。八月十五日の晩、かぐや姫は月からの迎えとともに天に昇る。↓別れを悲しむ翁と姫の姿。

「『読解の道しるべ』を参考にして書く。

「竹取物語」は、

時代に成立した日本

の物語で、

主人公のかぐや姫をめぐるさまざまな人間の姿が描かれている。

▼ 漢字・語句を確認しよう。

1 線の読み仮名を書きなさい。

- ① イチヨウの葉が黄金色になる。 ② かぐや姫の物語。

- ③ 愚かな行い。 ④ 知恵比べをする。

- ⑤ 衣替えの時期が来た。 ⑥ 白い煙が出る。

- ⑦ 優しい心の持ち主。 ⑧ 文を届ける。

2 線の片仮名を漢字で書きなさい。

- ① 竹のツツに花をさす。 ② 贈り物に手紙をソえる。

- ③ 申し出をキョヒする。 ④ リクツの通った話。



練習問題 1

教科書
P. 148

1 次の古文と現代語訳を読んで、後の問いに答えなさい。

□ (1) — 線①「竹取の翁」の名前を古文中から書き抜きなさい。

(2) — 線②「いふ」、⑥「うつくしう」、⑦「おはする」を現代仮名遣いに直して平仮名で書きなさい。

□ ② _____ □ ⑥ _____ □ ⑦ _____

□ (3) — 線③「もと光る竹」の中にいたのはどんな人ですか。古文中から書き抜きなさい。

□ (4) — 線④「あやしがりて」の現代語訳として□に入る最も適切な言葉を次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 珍しいめづると思う イ おもしろそうだと思う ウ 不思議に思っ
エ 気味が悪いと思っ ()

□ (5) — 線⑤「それ」は何を指しますか。古文中から三字で書き抜きなさい。

□ □ □

□ (6) — 線⑧「たいへんかわいらしい様子で座っている」は、古文のどの部分の現代語訳ですか。古文中から十一字で書き抜きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



練習問題 2

教科書 P.152 2.1 ~ 2.8

1 次の古文と現代語訳を読んで、後の問いに答えなさい。

□(1) — 線①「しばし待て」とありますが、何を待つように言ったのですか。

最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 薬を飲ませること。

イ 薬を着物で包むこと。

ウ 天の羽衣を着せること。

エ 迎いの車に乗せること。

□(2) — 線②「文書く」とありますが、かぐや姫が、天の羽衣を着せられる前に「文」を書こうとしたのはなぜですか。理由を書きなさい。

□(3) — 線③「心もとながりたまふ」の現代語訳として最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 心配していらつしやる イ いらいらしていらつしやる

ウ 喜んでいらつしやる エ 悲しんでいらつしやる ()

□(4) — 線④「なのたまひそ」の現代語訳として最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア おっしゃらないでください

イ ぜひおっしゃってください

ウ 聞かないふりをしてください

エ 知ったかぶりをしないでください ()

□(5) — 線⑤「御文奉りたまふ」とありますが、これは誰が誰に手紙をさしあげたのですか。次の「 」に入る言葉を、現代語訳中からそれぞれ書き抜きなさい。

が

に手紙をさしあげた。

□(6) — 線⑥「冷静な様子である」とありますが、どういう状況なのに冷静なのですか。その状況を簡単に書きなさい。

定期テスト対策

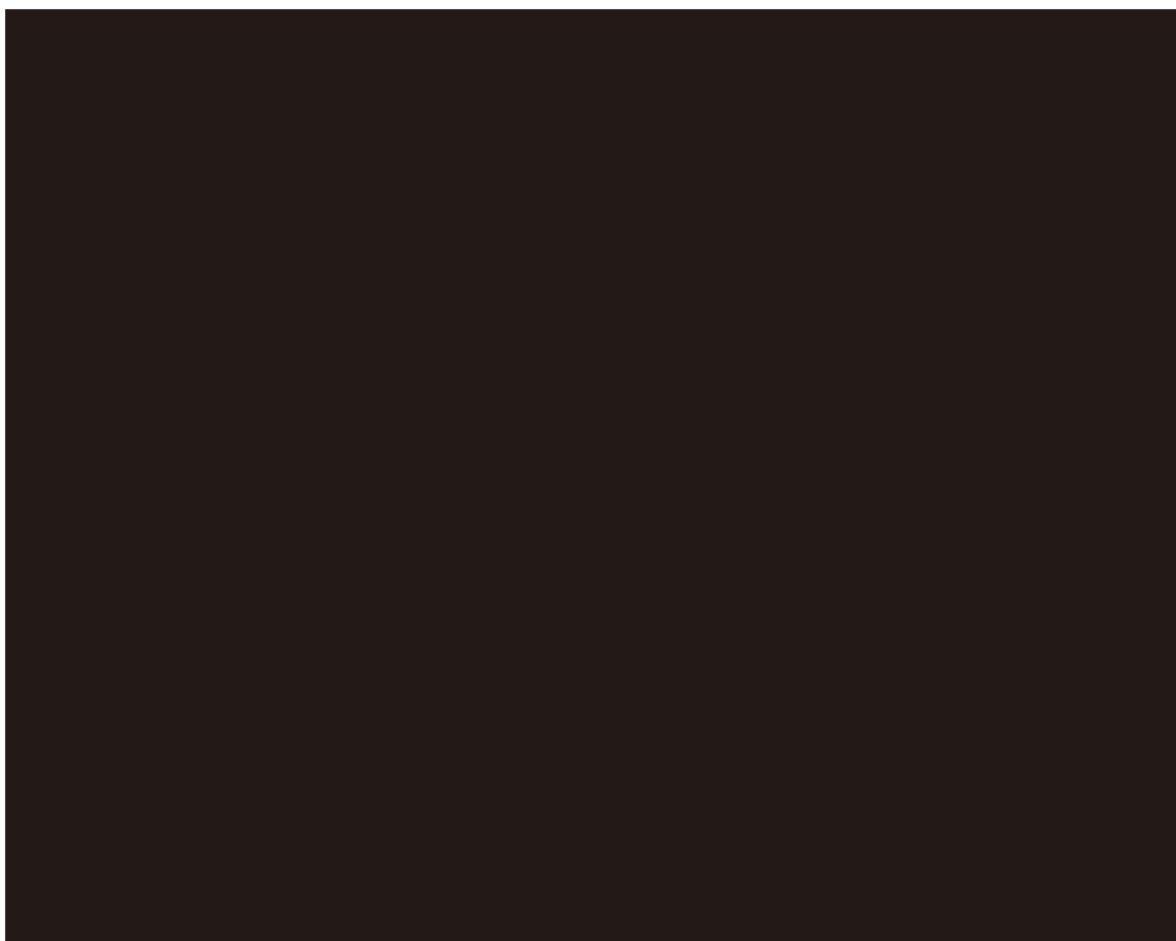
教科書 P 147～155

実施時間のめやす ↓ 20分

得点

/ 100点

① 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



□(1)

——線①「もの知らぬこと」とは、ここではどんなことを指しますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(5点)

ア かぐや姫が天人たちに、「言っておきたいことがある」と伝えたこと。

イ 天人たちがかぐや姫に対して、いらいらしながら「遅い」と言ったこと。

ウ 天人たちがかぐや姫に向かって、手紙を書くように勧めたこと。

エ 帝がかぐや姫に対して、自分への手紙を書いてほしいと求めたこと。

()

(2)

——線②「いみじく」、⑤「いとほし」、⑥「かなし」とありますが、それぞれの現代語訳として適切な言葉を次のうちから選び、記号で答えなさい。

(5点×3)

ア 意外と

イ 気の毒だ

ウ たいそう

エ 美しい

オ ふびんだ

カ 愛らしい

□②

()

□⑤

()

□⑥

()

- (3) 線③「あわてぬさま」とは、誰の様子を指していますか。現代語訳中から書き抜きなさい。(5点)

- (4) 線④「中将取りつれば」とありますが、頭中将は不死の薬といっしょに、何を受け取ったのですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 帝からかぐや姫に向けた心の内が書かれた手紙。
 イ 宮中にいる帝のことをかぐや姫が非難する手紙。
 ウ 昇天を前にしたかぐや姫の思いが書かれた手紙。
 エ 昇天した後の帝のことをかぐや姫が頭中将に託す手紙。
 □(5) 線⑦「うせぬ」とありますが、何をしたために気持ちが悪くなってしまったのですか。それがわかる部分を古文中から十五字で書き抜きなさい。(10点)

- (6) 線⑧「翁と姫はひどく泣き悲しみました」とありますが、どんなことを悲しんだのですか。「羽衣」という言葉を使って三十字以内の現代語で書きなさい。(15点)

- 2 次の歴史的仮名遣いで書かれた言葉を、現代仮名遣いに直して全て平仮名で書きなさい。(5点×2)

- ① 使ひけり

- ② よろづ

- 3 次の線の読み仮名を平仮名で、片仮名を漢字で書きなさい。(3点×10)

- ① たき火の煙。() □② 彼は優しい。()
 □③ 手紙を添える。() □④ 衣替えの季節。()
 □⑤ 歌姫の登場。() □⑥ 細長いツツ。()
 □⑦ オロかな考え。() □⑧ 提案のキヨヒ。()
 □⑨ リクツっぽい人。() □⑩ チエを絞る。()

チャレンジしてみよう

思考・表現 『竹取物語』は千年以上前の物語ですが、今と比べて、この物語に書かれている人間の心のありようをどう思いますか。次の条件にしたがって、あなたの考えを書きなさい。

条件1 「いとほし」「かなし」という言葉を全て使って書くこと。

条件2 五十字以上八十字以内で書くこと。